

事業番号	14 08 07	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	安全・安心のための学校給食環境整備事業費			担当課	部局	教育委員会		
					課・室	保健厚生課		
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	hokenko@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開				実施期間	H24 ~		

1 事業の概要

目指す姿	学校給食に対する保護者等の不安を解消するため、市町村教育委員会等と連携して必要な検査を実施し、検査結果を速やかに公表することにより、学校給食に対する安全の再確認と保護者等の理解と安心を図る。
現状(予算編成時)	○福島第一原子力発電所の事故により放出された放射線について、多くの保護者から学校給食への影響を心配する声が寄せられたことから、平成24年4月から4教育事務所に検査機器を整備し、市町村教育委員会等の依頼に基づき学校給食用食材の事前検査を実施。 ○平成24年10月から文部科学省の委託を受け、提供された学校給食一食全体の放射性物質検査を継続的に行う「学校給食安心対策事業」(旧事業名:「学校給食モニタリング事業」)を実施。

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施: 実施は困難	<ul style="list-style-type: none"> 学校給食法第9条(安全な給食の提供) 学校給食実施基準3(3) 給食用食材事前検査は、単独で検査体制を整備することが困難な市町村を支援。 学校給食安心対策事業は、県が国の委託を受けて実施。

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)					
	○市町村教育委員会等からの依頼に応じ、給食用食材の事前検査及び給食一食全体の事後検査を継続して実施し、学校給食に対する保護者等の更なる理解と安心を図る。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H26事業実績	H26 (当初)	H26 (決算)
	学校給食用食材の放射性物質検査	直接	給食用食材の事前検査(県内4箇所。検査数:2,936検体)	6,913	6,488	6,899
	学校給食安心対策事業	委託	給食一食全体の高精度検査(県内35調理場) 委託先(榊環境技術センター) 検査数:103検体(481食分)	1,034	822	1,040
	合計			7,947	7,310	7,939

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	10,766	9,493	7,947	7,939
	補正予算				
	合計(A)	10,766	9,493	7,947	7,939
	一般財源			6,882	6,873
	県債				
	国庫支出金	1,834	1,851	1,034	1,040
	その他	8,932	7,642	31	26
	決算額(B)	9,461	8,351	7,310	
概算職員数(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	
概算人件費(C)	4,129	4,129	4,129	4,129	
概算事業費(B(A)+C)	13,590	12,480	11,439	12,068	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27
		目標	成果	達成状況	目標
検査実施率	100%	100%	100%	達成	100%

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 食材検査を希望する市町村等教育委員会等と連携し、給食用食材について検査を行った。また、検査結果を速やかに公表することにより、学校給食に対する保護者の不安の軽減を図ることができた。 モニタリング検査については県内35調理場を選定し、21週にわたって提供後の給食1食全体の検査を行った。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	給食に対する保護者等のさらなる安心を図るため、引き続き検査を行っていく。